

「公共」年間指導計画にもとづく評価規準例

単元番号	単元名	実施月	単元の 時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
第1部第1章	公共的な空間をつくる私たち—社会のなかの自己	4月	5	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴と自己形成の課題, 個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について理解する。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴と自己形成の課題, 個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴と自己形成の課題, 個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について, 自分自身の課題としても捉え, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○青年期の特徴と発達課題, 及び個人・社会・伝統と文化の視点から人間のあり方について理解するとともに, 自己形成及び社会形成に主体的に参画することの意義について考察する。
	(1)現代社会に生きる青年			<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立, 現代社会を生きる課題とキャリア開発, 人間関係の形成と社会参画の意義などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立, 現代社会を生きる課題とキャリア開発, 人間関係の形成と社会参画の意義などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立, 現代社会を生きる課題とキャリア開発, 人間関係の形成と社会参画の意義などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立, 現代社会を生きる課題とキャリア開発, 人間関係の形成と社会参画の意義などについて理解する。 ○青年期の特徴の理解をふまえ, キャリア開発と社会参画の意義について考察する。
	1 青年期と自己形成の課題			<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴及び青年期の発達課題であるアイデンティティの確立の意味について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴やアイデンティティの確立の視点から, 自己形成の課題について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の特徴やアイデンティティの確立について, 自分自身の課題としても捉え, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○青年期の特徴や発達課題としてのアイデンティティの確立の理解を手がかりに, 青年期に生きる自己形成の課題について考察する。
	2 自己形成と社会への参画			<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会を生きる課題とキャリア開発の意義, 人間関係の形成と社会への参画の意義について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会を生きる課題とキャリア開発の意義, 人間関係の形成と社会への参画の意義について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会を生きる課題とキャリア開発の意義, 人間関係の形成と社会への参画の意義について, 自分自身の課題としても捉え, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代社会で生きる上で何が課題なのか, 現代社会の特質やキャリア開発の意義, 社会参画を通じて育てるシティズンシップの意義などについて理解する。 ○キャリア開発や社会参画の視点から, 青年期に生きる自己形成の課題について考察する。
	(2)社会的な関係のなかで生きる人間			<ul style="list-style-type: none"> ・人間存在を, 個人としての尊厳, 社会的存在, 伝統と文化と人間の三つの側面から, カント, J.S.ミル, アーレント, ハーバーマス, 和辻哲郎, 丸山真男の考え方を手がかりに理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間存在を, 個人としての尊厳, 社会的存在, 伝統と文化と人間の三つの側面から, カント, J.S.ミル, アーレント, ハーバーマス, 和辻哲郎, 丸山真男の考え方を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間存在を, 個人としての尊厳, 社会的存在, 伝統と文化と人間の三つの側面から, カント, J.S.ミル, アーレント, ハーバーマス, 和辻哲郎, 丸山真男の考え方を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人間存在を, 個人としての尊厳, 社会的存在, 伝統と文化と人間の三つの側面から, カント, J.S.ミル, アーレント, ハーバーマス, 和辻哲郎, 丸山真男の考え方を手がかりに理解する。
	1 個人として尊重される人間			<ul style="list-style-type: none"> ・規則と自由の課題について, カントの道徳法則に基づく自由と J.S.ミルの自由の考え方を比較しながら理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間が個人として尊重されることの意味について, カントや J.S.ミルの考え方を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間が「個人」として尊重されることの意味について, 自由や人格, 幸福などに関する先人の思想を手がかりに主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自由についてのカントの道徳法則と人格, J.S.ミルの自由についての考え方の理解を基に, 人間を「個人」として尊重することの意味について多面的・多角的に考察する。
	2 社会的な存在としての人間			<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な存在としての人間のあり方について, アーレントの「活動」, ハーバーマスの「コミュニケーション的理性」, 和辻哲郎の「間柄」などの観点から理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な存在としての人間のあり方について, アーレントの「活動」, ハーバーマスの「コミュニケーション的理性」, 和辻哲郎の「間柄」などの考え方を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的存在としての人間のあり方について, アーレントやハーバーマス, 和辻哲郎など先人の思想を手がかりに主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アーレントやハーバーマス, 和辻哲郎の思想の理解を手がかりに, 社会的な存在としての人間のあり方及び公共空間について考察する。
	3 伝統・文化のなかの人間			<ul style="list-style-type: none"> ・ものの捉え方や考え方が伝統・文化と関連していることを, 丸山真男の考え方や「公」と「私」についての考えから理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統と文化のなかで生きる人間について, 「おのづから」や「なりゆく」, 「公」と「私」の捉え方の視点から, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統・文化とのかかわりで生きる人間のあり方について, 先人の思想を手がかりに主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○丸山真男の考え方, 「公」と「私」の捉え方などを手がかりに, ものの捉え方や考え方が伝統・文化と深くかかわっていることを理解し, そこにおける課題について考察する。
第1部第2章	公共的な空間における人間としての在り方生き方—共に生きるための倫理	5月	4	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方を活用して, 生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・功利主義や義務論などの考え方を活用して, 現代の諸課題について主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代の諸課題について判断し選択する際の考え方としての功利主義と幸福の原理や義務論と公正の原理を理解する。 ○生命倫理や環境倫理にかかわる課題について, 功利主義や義務論の視点から考察し議論する。
	1 功利主義と幸福の原理			<ul style="list-style-type: none"> ・行為の理由と正当化にかかわる目的論と義務論について理解するとともに, 目的論にかかわって功利主義と徳倫理学について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンサム, J.S.ミルの功利主義の考え方及び徳倫理学による幸福の捉え方について, 思考実験の例などを用いて多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しさと善さを裏付ける考え方について, 先人の思想を手がかりに主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○行為選択の理由付けについて, 目的論と義務論の考え方があることを理解する。 ○目的論に関して, 帰結主義による功利主義と徳倫理学の主な考え方を理解する。 ○これらの先人の思想を手がかりに, 思考実験を用いて, 課題解決の方法について考察し議論する。

単元番号	単元名	実施月	単元の 時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
	2 義務論と公正の原理			<ul style="list-style-type: none"> 義務論の代表的な考え方としてカントの道徳法則や自律について理解するとともに、ロールズの公正としての正義やセンの潜在能力の平等の意義について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 功利主義の考え方と比較しながら、義務論の考え方及び正義に関するロールズの考え方や潜在能力に関するセンの考え方について、思考実験の例などを用いて多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 正しさや善さを裏付ける考え方について、先人の思想を手がかりに主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○義務論について、カントの道徳法則や自律の意味について理解する。 ○社会的な不平等の正しさについて、ロールズの公正としての正義の考え方を理解する。 ○これらの先人の思想を手がかりに、思考実験を用いて、課題解決の方法について考察し議論する。
	活用 生命倫理について考える			<ul style="list-style-type: none"> 生命にかかわる科学技術の進歩がもたらしたエンハンスメント技術の進展と普及、その倫理的課題を理解している。 教科書記載の各項目の内容を読み取り適切にまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> エンハンスメント技術は倫理的にどこまで認められるのか、功利主義と義務論の考え方を手がかりに、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> エンハンスメントを例に、生命科学の進歩にかかわる倫理的課題を、功利主義や義務論の考え方を活用しながら主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生命科学の進歩がもたらしたエンハンスメントとその倫理的課題について理解する。 ○功利主義と義務論の考え方を手がかりに、エンハンスメントについて考察し議論する。
	活用 環境倫理について考える			<ul style="list-style-type: none"> 開発と保全・保護にかかわる思想や環境倫理、共有地の悲劇の考え方について理解している。 教科書記載の各項目の内容を読み取り適切にまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 開発と自然保護との関係について、功利主義と義務論の考え方を手がかりに、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「開発」と「保全」「保護」などにかかわる倫理的課題を、功利主義や義務論の考え方を活用しながら主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人間の活動の急速な拡大がもたらしている環境問題にかかわる思想や環境倫理について理解する。 ○功利主義と義務論の考え方を手がかりに、環境にかかわる倫理的課題について考察し議論する。
第1部第3章	公共的な空間における基本的原理—私たちの民主的な社会	5月	4	<ul style="list-style-type: none"> 公共的な空間における基本的原理である民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共的な空間における基本的原理である民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共的な空間における基本的原理である、民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について、主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共的な空間における基本的原理である、民主主義、法の支配と立憲主義、人間の尊厳と平等などの意義について理解する。 ○これらがなぜ公共空間の基本原則とされるのか、また、それらを実現する上での課題について考察する。
	1 公共的な空間における協働とは			<ul style="list-style-type: none"> 社会における利害の調整のしくみとして市場によるものと、国家によるものがあること、また、それぞれの特徴を理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場による調整と国家による調整の課題について、思考実験(「囚人のジレンマ」)なども用いて、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会における利害の調整が市場の働きや国家によって行われていること、また、そこにおける課題について主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会における利害の調整のしくみとしての市場の働きと国家の役割、及びそれぞれの課題について理解する。
	2 民主主義とは			<ul style="list-style-type: none"> 政治における意思決定の方法としての民主主義の意義と課題、直接民主制と間接民主制について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国民や市民の意思を政治に反映させる民主主義の意義と課題、直接民主制と間接民主制の特色について、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会構成員の間の対立を調整し、意思を集約・決定するしくみとしての民主主義の意義と課題について、主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会における意見や利害の調整、意思決定における民主主義の意義、それらの課題について理解する。
	3 立憲主義とは			<ul style="list-style-type: none"> 法の支配の意味、近代立憲主義と権力分立、憲法と民主主義の関係について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的人権の尊重と権力の濫用を排除する観点から、法の支配や立憲主義、権力の分立の意義について、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法の支配と近代立憲主義の意義、立憲主義の原理、憲法と民主主義の関係について、主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○法の支配や近代立憲主義の意義について、歴史的背景もふまえながら理解する。 ○立憲主義と民主主義の緊張関係の意味について考察する。
	4 人権保障の意義と展開			<ul style="list-style-type: none"> 近代以降の社会構成の原理である基本的人権の尊重、人間の尊厳と平等の意義、人権の歴史的発展と人権保障の広がりについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活において人権保障が実際に確保されるためには、何が必要か、多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 人間の尊厳と平等、人権保障の歴史的発展や現代における人権の広がりについて、主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共的な空間における基本的原理の一つである、人間の尊厳と平等について、その意義、歴史的展開、現代の動向について理解する。
第2部第1章	民主政治と私たち	6月	8	<ul style="list-style-type: none"> 政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論について、民主政治の実現の観点から理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論、政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論、政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論について、民主政治の実現の観点から理解する。 ○地方政治、国政に関する課題について、民主政治や民意の反映などの観点から解決に向けて考察し表現する。
	テーマ1 民主政治と政治参加		(8)	<ul style="list-style-type: none"> 政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論について、民主政治の実現の観点から理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論、政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論、政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○政治と民主主義、地方自治及び国会、内閣のしくみと役割、政治参加と選挙、政党と利益集団、メディアと世論について、民主政治の実現の観点から理解する。 ○地方政治、国政に関する課題について、民主政治や民意の反映などの観点から解決に向けて考察し表現する。

単元番号	単元名	実施月	単元の 時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
	追究しよう 民意を反映した政治を実現するには?			<ul style="list-style-type: none"> 民意を反映した政治を実現するための現状と課題について, 世論調査, 投票率, 選挙結果の観点から理解している。 国民投票のメリットとデメリットに関して, <多数決>と<熟議>の二つの視点について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 民意を反映した政治を実現するための現状と課題について, 世論調査, 投票率, 選挙結果の観点から, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 国民投票のメリットとデメリットに関して, 二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民意を反映した政治を実現するための現状と課題について, 世論調査, 投票率, 選挙結果の観点から, また, 国民投票のメリットとデメリットについて, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民意を反映した政治を実現するための現状と課題について, 世論調査, 投票率, 世論調査と選挙結果の関連から理解する。 国民投票のメリットとデメリットについて, <多数決>と<熟議>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 私たちの民主政治			<ul style="list-style-type: none"> さまざまなレベルの集団における政治の意義や働き, 民主主義にかかわる具体的な姿について理解している。 現代の民主主義の課題について, 歴史的な視点も含めてその概略を理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなレベルの集団における政治の意義や働き, 民主主義にかかわる具体的な姿, 現代の民主主義の課題について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> さまざまなレベルの集団における政治の意義や働き, 民主主義にかかわる具体的な姿, 現代の民主主義の課題について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治の働き, 民主主義の具体的な姿について理解するとともに, 現在の民主主義の課題について考察する。
	2 地方自治のしくみと役割			<ul style="list-style-type: none"> 地方自治の本旨とそのしくみ, 地方財政のしくみと課題, 地方自治における住民参加の意義などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治の本旨とそのしくみ, 地方財政のしくみと課題, 地方自治における住民参加の意義などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治の本旨とそのしくみ, 地方財政のしくみと課題, 地方自治における住民参加の意義などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治の原則としくみ, 地方財政のしくみと課題, 住民参加の形態と意義について理解するとともに, 地方自治の課題について考察する。
	3 国会のしくみと役割			<ul style="list-style-type: none"> 三権分立と国会の地位, 国会の役割と権限, 国会の構成と運営について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 三権分立と国会の地位, 国会の役割と権限, 国会の構成と運営について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 三権分立と国会の地位, 国会の役割と権限, 国会の構成と運営について, 制度の基本理念と実際の政治運営の関係などの観点から, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 三権分立と国会の地位, 国会の役割と権限, 国会の構成と運営について, 実際の政治事象とも関連させながら理解する。 政治のしくみと制度を前提として展開される実際の政治の運営の現状と課題について考察する。
	4 内閣のしくみと役割			<ul style="list-style-type: none"> 内閣と国会との関係, 内閣の役割と行政組織, 行政国家化と行政改革について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内閣と国会との関係, 内閣の役割と行政組織, 行政国家化と行政改革について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内閣と国会との関係, 内閣の役割と行政組織, 行政国家化と行政改革について制度の基本と実際の政治運営の関係などの観点から, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内閣と国会との関係, 内閣の役割と行政組織, 行政国家化と行政改革について, 実際の政治事象とも関連させながら理解する。 国会を基盤に行政権を行使する内閣と行政組織, 行政権が肥大化した今日の行政の課題について考察する。
	5 政治参加と選挙			<ul style="list-style-type: none"> 政治参加のさまざまな方法, 民主政治と選挙制度, 日本の選挙制度と課題について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治参加のさまざまな方法, 民主政治と選挙制度, 日本の選挙制度と課題について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治参加のさまざまな方法, 民主政治と選挙制度, 日本の選挙制度と課題について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治参加のさまざまな方法, 民主政治と選挙制度, 日本の選挙制度と課題について, 実際の事象とも関連させながら理解する。 有権者の意思をよりよく反映するという視点から, 日本の選挙制度について考察する。
	6 政党と利益集団			<ul style="list-style-type: none"> 民主政治における政党の役割, 日本の政党政治, 政治影響を及ぼそうとする利益集団, 政治資金にかかわる課題などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治における政党の役割, 日本の政党政治, 政治影響を及ぼそうとする利益集団, 政治資金にかかわる課題などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治における政党の役割, 日本の政党政治, 政治影響を及ぼそうとする利益集団, 政治資金にかかわる課題などについて, 実際の事象とも関連付けながら, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治における政党の役割, 日本の政党政治, 政治に影響を及ぼそうとする利益集団, 政治資金にかかわる課題などについて理解する。 民主政治における政党や利益集団の役割, 政治資金にかかわる課題について考察する。
	7 メディアと世論			<ul style="list-style-type: none"> 民主主義における世論の意義, メディアの世論への影響, インターネット時代の世論形成の現状と課題などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主主義における世論の意義, メディアの世論への影響, インターネット時代の世論形成の現状と課題などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主主義における世論の意義, メディアの世論への影響, インターネット時代の世論形成の現状と課題などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 民主主義における世論の意義, メディアの世論への影響, インターネット時代の世論形成の現状と課題などについて理解する。 世論形成に及ぼすメディアの役割, 正しい情報に基づく合理的な判断の重要性について考察する。
第2部第2章	法の働きと私たち	7月 9月	10	<ul style="list-style-type: none"> 法や規範の意義と役割, 法の成立と適用, 市民生活における法と契約, 消費者の権利と責任, 司法のしくみと司法参加の意義などについて, 理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法や規範の意義と役割, 法の成立と適用, 市民生活における法と契約, 消費者の権利と責任, 司法のしくみと司法参加の意義などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法や規範の意義と役割, 法の成立と適用, 市民生活における法と契約, 消費者の権利と責任, 司法のしくみと司法参加の意義などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法や規範の意義と役割, 法の成立と適用, 市民生活における法と契約, 消費者の権利と責任, 司法のしくみと司法参加の意義などについて, 実際の社会生活の事象とも関連させながら理解する。 法の意義と役割, 消費者の権利と義務, 司法参加などにかかわる課題について考察し表現する。

単元番号	単元名	実施月	単元の 時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
	テーマ1 法や規範の意義と役割		(3)	<ul style="list-style-type: none"> 法と社会規範, 社会における法の役割, 法の分類, 裁判の流れと法の適用について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法と社会規範, 社会における法の役割, 法の分類, 裁判の流れと法の適用について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法と社会規範, 社会における法の役割, 法の分類, 裁判の流れと法の適用について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法と社会規範, 社会における法の役割, 法の分類, 裁判の流れと法の適用について理解する。 法が社会や生活においてどのように機能しているのか, また, 法に基づく裁判の意義について考察する。
	追究しよう 法は私たちの生活にどのようにかかわるのか?			<ul style="list-style-type: none"> 法や規範の意義や役割を考えるために, 「観光地での食べ歩き」に関する法規制の事例や海外の事例を理解している。 観光地での食べ歩きの法規制について<危害原理>及び<法>と<道徳>の二つの視点について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「観光地での食べ歩き」に関する法規制の事例や海外の事例について, また, 観光地での食べ歩きの法規制にかかわる二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「観光地での食べ歩き」に関する法規制の事例や海外の事例について, また, 観光地での食べ歩きの法規制にかかわる二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法や規範の意義や役割を考えるために, 「観光地での食べ歩き」に関する法規制の事例や海外の事例を理解する。 観光地での食べ歩きの法規制について<危害原理>及び<法>と<道徳>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 法と社会規範の役割			<ul style="list-style-type: none"> 道徳を含む社会規範における法の特色, 法の役割, 法の区分とそれぞれの特色について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳を含む社会規範における法の特色, 法の役割, 法の区分とそれぞれの特色について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳を含む社会規範における法の特色, 法の役割, 法の区分とそれぞれの特色について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 道徳を含む社会規範における法の特色, 法の役割, 法の区分とそれぞれの特色について理解する。 法の性格や役割, 法の分類, 法の成立の歴史や対象などによって区分されることについて考察する。
	2 法の成立と適用			<ul style="list-style-type: none"> 法案の作成と提出, 民事裁判と刑事裁判, 裁判における法の適用, 法の解釈の意味などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 法案の作成と提出, 民事裁判と刑事裁判, 裁判における法の適用, 法の解釈の意味, 判例の役割などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法案の作成と提出, 民事裁判と刑事裁判, 裁判における法の適用, 法の解釈の意味, 判例の役割などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 法案の作成と提出, 民事裁判と刑事裁判, 裁判における法の適用, 法の解釈の意味などについて理解する。 民事裁判, 刑事裁判の手続きの特色, 法の適用と解釈, 市民にも求められるリーガルマインドの意義について考察する。
	テーマ2 市民生活と私法		(4)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割について, 民法の概要, 私法の3原則, 過失責任の原則, 契約自由の原則や契約の種類, 契約自由の原則の修正, 消費者契約の特性と消費者法制, 消費者市民社会の形成などの点から理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割について, 民法の概要, 私法の3原則, 過失責任の原則, 契約自由の原則や契約の種類, 契約自由の原則の修正, 消費者契約の特性と消費者法制, 消費者市民社会の形成などの点から, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割について, 民法の概要, 私法の3原則, 過失責任の原則, 契約自由の原則や契約の種類, 契約自由の原則の修正, 消費者契約の特性と消費者法制, 消費者市民社会の形成などの点から, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割について, 民法の概要, 私法の3原則, 過失責任の原則, 契約自由の原則や契約の種類, 契約自由の原則の修正, 消費者契約の特性と消費者法制, 消費者市民社会の形成などの点から理解する。
	追究しよう 現代の市民生活における私法の役割と意義は何か?			<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割と意義に関連して, インターネットによる契約の特性や転売について理解している。 転売仲介サイトで不正なチケットが届いた場合の対処について, <契約>の取り消しと転売仲介サイトの<責任>の二つの視点から理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割と意義に関連して, インターネットによる契約の特性や転売について, また, 転売仲介サイトで不正なチケットが届いた場合の対処について, 二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割と意義に関連して, インターネットによる契約の特性や転売について, また, 転売仲介サイトで不正なチケットが届いた場合の対処について, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活における私法の役割と意義に関連して, インターネットによる契約の特性や転売について理解する。 転売仲介サイトで不正なチケットが届いた場合の対処について, 売り主への<契約>の取り消し, 転売仲介サイトの<責任>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 市民生活と法			<ul style="list-style-type: none"> 私法の性格, 私法の三つの原則, 過失責任の原則などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 私法の性格, 私法の三つの原則, 過失責任の原則などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 私法の性格, 私法の三つの原則, 過失責任の原則などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 私法の性格, 私法の三つの原則, 過失責任の原則などについて理解する。 私法の三つの原則の意義, 公共の福祉とのかかわり, 過失責任の原則の意義について考察する。
	2 多様な契約			<ul style="list-style-type: none"> 契約自由の原則, 契約の種類, 契約自由の原則の修正などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約自由の原則, 契約の種類, 契約自由の原則の修正などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約自由の原則, 契約の種類, 契約自由の原則の修正などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約自由の原則, 契約の種類, 契約自由の原則の修正などについて理解する。 契約の種類とその特色, 契約自由の修正が必要な理由について考察する。
	3 消費者の権利と責任			<ul style="list-style-type: none"> 消費者契約の特色, 消費者法制と消費者の権利, 消費者主権と消費者市民社会形成などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者契約の特色, 消費者法制と消費者の権利, 消費者主権と消費者市民社会形成などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者契約の特色, 消費者法制と消費者の権利, 消費者主権と消費者市民社会形成などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者契約の特色, 消費者法制と消費者の権利, 消費者主権と消費者市民社会形成などについて理解する。 消費者契約や消費者法制が, 消費者の権利とその尊重, 自立支援をめざしていることについて具体的な例について考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元の 時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
	テーマ3 国民の司法参加		(3)	<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権, 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権, 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権, 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権, 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会などについて理解する。 司法制度の理解をふまえて, 国民が司法に参加することの意義について考察する。
	追究しよう 国民が司法に参加するうえで考えるべきことは何か?			<ul style="list-style-type: none"> 裁判員と死刑制度, 死刑制度の合憲性と世論, 国際社会における死刑制度について理解している。 裁判員として死刑の判断を下すことの是非について, <正義>と<無辜の不処罰>の二つの視点について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 裁判員と死刑制度, 死刑制度の合憲性と世論, 国際社会における死刑制度について, また, 裁判員として死刑の判断を下すことの是非について二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 裁判員と死刑制度, 死刑制度の合憲性と世論, 国際社会における死刑制度について, また, 裁判員として死刑の判断を下すことの是非について二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 裁判員と死刑制度, 死刑制度の合憲性と世論, 国際社会における死刑制度について理解する。 裁判員として死刑の判断を下すことの是非について, <正義>と<無辜の不処罰>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 司法のしくみと役割			<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 司法権とその独立, 裁判制度のしくみ, 違憲審査権について理解する。 司法権の独立, 三審制, 違憲審査権の意義について考察する。
	2 刑事司法と司法参加の意義			<ul style="list-style-type: none"> 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会制度について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会制度について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会制度について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 刑事司法のしくみや原則, 刑事司法の課題, 裁判員制度や検察審査会制度について理解する。 刑事司法の課題や司法への民意の反映の意義と課題について考察させる。
第2部第3章	経済社会で生きる私たち	9月 10月 11月	12	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 金融のしくみと働き, 中央銀行の役割と金融環境の変化, 財政の働きと課題, 社会保障の考え方と課題について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 金融のしくみと働き, 中央銀行の役割と金融環境の変化, 財政の働きと課題, 社会保障の考え方と課題について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 金融のしくみと働き, 中央銀行の役割と金融環境の変化, 財政の働きと課題, 社会保障の考え方と課題について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 金融のしくみと働き, 中央銀行の役割と金融環境の変化, 財政の働きと課題, 社会保障の考え方と課題について, 実際の社会生活の事象とも関連させながら理解する。 経済のしくみや動向についての基礎的理解を基礎に, 経済についての政策, 財政や金融に関する政策課題, 社会保障にかかわる課題について関心を持って考察し追究する。
	テーマ1 現代の経済と市場		(4)	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 景気変動と物価などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 景気変動と物価などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 景気変動と物価などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, 市場経済のしくみと政府の役割, 国民所得と経済成長, 景気変動と物価などについて理解する。 資源の配分に果たす市場の働きと政府の役割の関係, 経済の構造や動きを捉える国民所得の意味について気付かせる。
	追究しよう 公正で自由な経済活動のために政府の役割はどうあるべきか?			<ul style="list-style-type: none"> 市場を公正で効率的に働かせるための規制に関連して, タクシー事業の現状について理解している。 タクシー事業の規制のあり方について, <安全性・安定性>と利用者の<利便性>の二つの視点について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> タクシー事業の現状について, また, タクシー事業の規制のあり方について, 二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> タクシー事業の現状について, また, タクシー事業の規制のあり方について, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場を公正で効率的に働かせるための規制に関連して, タクシー事業の現状について理解する。 タクシー事業の規制のあり方について, <安全性・安定性>と利用者の<利便性>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 私たちと経済			<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, グローバル化のなかの経済活動の動きについて, 理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, グローバル化のなかの経済活動の動きについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, グローバル化のなかの経済活動の動きについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動の意義, 経済主体と経済循環, グローバル化のなかの経済活動の動きについて, 実際の経済事象とも関連させながら理解する。 経済循環について, 例えば「家計」を中心にして, 「政府」「企業」との関係性を説明できる。
	2 市場経済のしくみ			<ul style="list-style-type: none"> 市場経済における価格の働き, 市場の失敗と政府の役割について, 理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場経済における価格の働き, 市場の失敗と政府の働きについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場経済における価格の働き, 市場の失敗と政府の働きについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 市場経済における価格の働き, 市場の失敗と政府の役割について, 実際の経済事象とも関連させながら理解する。 市場メカニズムの意義と限界, 政府の役割が求められることとの関係について考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元 の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
3 国民所得と経済成長				・経済の指標の計算方法と意味, 経済成長とその要因, 景気変動と物価について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・経済の指標の計算方法と意味, 経済成長とその要因, 景気変動と物価について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・経済の指標の計算方法と意味, 経済成長とその要因, 景気変動と物価について, 主体的に追究している。	○経済の指標の計算方法と意味, 経済成長とその要因, 景気変動と物価について, 実際の経済事象とも関連させながら理解する。 ○景気変動や物価の変動, インフレーションなどが人々の生活にどのように影響を及ぼすか考察する。
テーマ2 市場経済における金融の働き			(3)	・貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動き, 中央銀行の役割と金融政策, 金融の自由化などの金融の動向について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動き, 中央銀行の役割と金融政策, 金融の自由化などの金融の動向について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動き, 中央銀行の役割と金融政策, 金融の自由化などの金融の動向について, 主体的に追究している。	○貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動き, 中央銀行の役割と金融政策, 金融の自由化などの金融の動向について理解する。 ○現代の経済社会では, 金融のしくみや動きが大きな役割を果たしていることについて理解する。
追究しよう 金融はどのような役割をになっているのだろうか?				・起業家にとっての資金調達と直接金融, 間接金融, クラウドファンディングなどの新たな資金調達について理解している。 ・起業家は資金提供者に対してどのような情報を発信すべきか, <持続可能性>や社会的意義, <リスクとリターン>の二つの視点について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・直接金融, 間接金融, クラウドファンディングなどの新たな資金調達の方法について, また, 起業家は資金提供者に対してどのような情報を発信すべきか, 二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・直接金融, 間接金融, クラウドファンディングなどの新たな資金調達の方法について, また, 起業家は資金提供者に対してどのような情報を発信すべきか, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。	○起業家にとっての資金調達と直接金融, 間接金融, クラウドファンディングなどの新たな資金調達について理解する。 ○起業家は資金提供者に対してどのような情報を発信すべきか, <持続可能性>や社会的意義, <リスクとリターン>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論している。
1 金融のしくみと働き				・貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動きについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動きについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動きについて, 主体的に追究している。	○貨幣の役割と通貨制度, 直接金融と間接金融, 金融システム, 金融市場と金利の動きについて, 実際の経済事象とも関連させながら理解する。 ○金融と金融システムが日々の生活と密接にかかわっていることに気付く。
2 中央銀行の役割と金融環境の変化				・中央銀行の役割, 中央銀行の行う金融政策, 金融の自由化と金融商品の多様化の動向について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・中央銀行の役割, 中央銀行の行う金融政策, 金融の自由化と金融商品の多様化の動向について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・中央銀行の役割, 中央銀行の行う金融政策, 金融の自由化と金融商品の多様化の動向について, 主体的に追究している。	○中央銀行の役割, 中央銀行の行う金融政策, 金融の自由化と金融商品の多様化について, 実際の経済事象とも関連させながら理解する。 ○金融政策の近年の動向, 金融の自由化と金融商品の多様化にともなうどのような課題があるか考察する。
テーマ3 財政の役割と持続可能な社会保障制度			(5)	・財政の三つの働き, 財政のしくみ, 租税の分類と税制の原則, 国債と財政問題, 社会保障の意義と制度, 少子高齢社会における社会保障の課題などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・財政の三つの働き, 財政のしくみ, 租税の分類と税制の原則, 国債と財政問題, 社会保障の意義と制度, 少子高齢社会における社会保障の課題などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・財政の三つの働き, 財政のしくみ, 租税の分類と税制の原則, 国債と財政問題, 社会保障の意義と制度, 少子高齢社会における社会保障の課題などについて, 主体的に追究している。	○財政の三つの働き, 財政のしくみ, 租税の分類と税制の原則, 国債と財政問題, 社会保障の意義と制度, 少子高齢社会における社会保障の課題などについて理解する。 ○財政や社会保障にかかわる諸課題について, 実際の生活とかわらせて考察する。
追究しよう 「持続可能な財政」を実現するためにどうすべきだろうか?				・諸外国と比べた日本の財政規模, 財政危機の原因について, 資料を手がかりに理解している。 ・財政の課題を解決し持続可能な財政とするために, <歳出>の削減と<歳入>の増加の二つの視点について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・財政の課題を解決し持続可能な財政にするための取り組みについて, 二つの視点を手がかりに多面的・多角的に考察し, 表現している。	・日本の財政の現状と課題, 財政の課題を解決し持続可能な財政にするための取り組みについて, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。	○諸外国と比べた日本の財政規模, 財政危機の原因について, 資料を手がかりに理解する。 ○財政の課題を解決し持続可能な財政とするために, <歳出>の削減と<歳入>の増加の二つの視点から, 多面的・多角的に考察し議論する。
1 財政の働き				・財政の三つの機能, 財政政策, 財政のしくみや租税法律主義などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・財政の三つの機能, 財政政策, 財政のしくみや租税法律主義などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・財政の三つの機能, 財政政策, 財政のしくみや租税法律主義などについて, 主体的に追究している。	○財政の三つの機能, 財政政策, 財政のしくみや租税法律主義などについて, 実際の事象とも関連させながら理解する。 ○財政と財政政策を通じて, 経済政策や福祉政策その他の政策が行われていることを理解する。
2 財政の課題				・租税の分類, 課税の原則, 国債の役割, 財政問題と財政危機について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・租税の分類, 課税の原則, 国債の役割, 財政問題と財政危機について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・租税の分類, 課税の原則, 国債の役割, 財政問題と財政危機について, 主体的に追究している。	○租税の分類, 課税の原則, 国債の役割, 財政問題と財政危機について, 実際の事象とも関連させながら理解する。 ○財政問題については, 資料を読み取りながら問題解決の方向性について考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元の 時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
	3 社会保障の考え方			・社会保障の意義と歴史, 日本の社会保障制度について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・社会保障の意義と歴史, 日本の社会保障制度について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・社会保障の意義と歴史, 日本の社会保障制度について, 主体的に追究している。	○社会保障の意義と歴史, 日本の社会保障制度について, 実生活とのかかわりも含めて理解する。 ○社会保障制度の意義について, 多面的・多角的に考察する。
	4 社会保障の課題とこれから			・少子高齢化の進む日本の現状, 社会保障の財源確保, 社会保障と経済の活性化とのかかわりなどについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・少子高齢化の進む日本の現状, 社会保障の財源確保, 社会保障と経済の活性化とのかかわりなどについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・少子高齢化の進む日本の現状, 社会保障の財源確保, 社会保障と経済の活性化とのかかわりなどについて, 主体的に追究している。	○少子高齢化の進む日本の現状, 社会保障の財源確保, 社会保障と経済の活性化とのかかわりなどについて理解する。 ○少子高齢化の進展のなかで, 今後の社会保障制度をどのように展望するか諸外国の例も参考に考える。
第2部第4章	私たちの職業生活	11月 12月	6	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択のポイント, 多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題, 資本主義社会における労働契約, 労働者の権利と労働三法, 雇用環境の変化と現代の労働問題などについて, 理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択のポイント, 多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題, 資本主義社会における労働契約, 労働者の権利と労働三法, 雇用環境の変化と現代の労働問題などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択のポイント, 多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題, 資本主義社会における労働契約, 労働者の権利と労働三法, 雇用環境の変化と現代の労働問題などについて, 主体的に追究している。	○資本主義社会における労働契約, 労働者の権利と労働三法, 雇用環境の変化と現代の労働問題などについて, 実際の職業や労働のあり方とのかかわりも含めて理解する。 ○現代社会における職業の特性の理解の上に, 職業選択を自らの課題として考察する。また, 労働と雇用にかかわる諸問題について考察する。
	テーマ1 働くことの意義と職業選択		(3)	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択とこれからのキャリア形成などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択とこれからのキャリア形成などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択とこれからのキャリア形成などについて, 主体的に追究している。	○働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択とこれからのキャリア形成などについて理解する。 ○働くことについて, 産業社会の変化, 労働市場, キャリア選択の多様化などの観点から考察する。
	追究しよう これからの時代の職業選択をどのように考えればよいのだろうか?			・産業革命の変遷と日本がめざす新しい社会「Society5.0」について理解している。 ・技術革新が進むなかでの職業選択について, <自己実現>と<ワーク・ライフ・バランス>の二つの視点について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・産業革命の変遷と日本がめざす新しい社会「Society5.0」, 技術革新が進むなかでの職業選択について, 二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・産業革命の変遷と日本がめざす新しい社会「Society5.0」, 技術革新が進むなかでの職業選択について, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。	○産業革命の変遷と日本がめざす新しい社会「Society5.0」について理解する。 ○技術革新が進むなかでの職業選択について, <自己実現>と<ワーク・ライフ・バランス>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察する。
	1 働くということ			・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割, 職業選択などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割などについて, 主体的に追究している。	○働くことの意義, 産業社会の発達と職業の変化, 労働市場の役割などについて, 実際の職業や労働のあり方とのかかわりも含めて理解する。 ○技術革新の進展のなかで, 今後の職業や労働がどのように変化していくのか, そこにおける課題について考察する。
	2 多様な職業選択			・職業選択のポイント, 多様化するキャリア選択, キャリア形成の課題について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・職業選択のポイント, 多様化するキャリア選択, キャリア形成の課題について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・職業選択のポイント, 多様化するキャリア選択, キャリア形成の課題について, 主体的に追究している。	○職業選択のポイント, 多様化するキャリア選択, キャリア形成の課題について, 実際の職業や労働のあり方とのかかわりも含めて理解する。 ○職業選択の機会の多様化とこれからのキャリア形成の課題について考察する。
	テーマ2 労働者の権利と雇用・労働問題		(3)	・資本主義社会における労働契約の特性, 労働者の権利と労働三法の内容, 労働条件改善に向けた課題, 雇用環境の変化, 現代のさまざまな労働問題などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・資本主義社会における労働契約の特性, 労働者の権利と労働三法の内容, 労働条件改善に向けた課題, 雇用環境の変化, 現代のさまざまな労働問題などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・資本主義社会における労働契約の特性, 労働者の権利と労働三法の内容, 労働条件改善に向けた課題, 雇用環境の変化, 現代のさまざまな労働問題などについて, 主体的に追究している。	○資本主義社会における労働契約の特性, 労働者の権利と労働三法の内容, 労働条件改善に向けた課題, 雇用環境の変化, 現代のさまざまな労働問題などについて理解する。 ○労働者の権利, 労働法制の理解をふまえて, 雇用や労働にかかわる課題について考察する。
	追究しよう 望ましい労働環境を実現するために必要な取り組みは何か?			・日本の労働環境にかかわる労働基準法の意義, 「過労死」問題と「働き方改革」の概要について理解している。 ・「過労死」をなくす対策として, 法律による<規制強化>と事業所などの<自発的取り組み>の二つの視点について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。	・日本の労働環境の現状についての理解をふまえて, 「過労死」をなくすための取り組みについて, 二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。	・日本の労働環境の現状についての理解をふまえて, 「過労死」をなくすための取り組みについて, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。	○労働条件の基準を定める法令が存在するものの, 「過労死」や「ブラック企業」が問題になっている状況を理解する。 ○「過労死」をなくす対策として, 法律による<規制強化>か, それとも事業所などの<自発的取り組み>が適切か, 二つの視点を手がかりに多面的・多角的に考察し議論する。

単元番号	単元名	実施月	単元 の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況、討論・発表など) 学習のふり返り	
	1 労働者の権利			・資本主義社会における労働契約の特性、労働者の権利と労働三法の内容、労働条件の改善に向けた課題について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・資本主義社会における労働契約の特性、労働者の権利と労働三法の内容、労働条件の改善に向けた課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。	・資本主義社会における労働契約の特性、労働者の権利と労働三法の内容、労働条件の改善に向けた課題について、主体的に追究している。	○資本主義社会における労働契約の特性、労働者の権利と労働三法の内容、労働条件改善に向けた課題について、実際の職業や労働のあり方とのかかわりも含めて理解する。 ○労働契約の特性をふまえて、労働者の権利保障が必要であることについて考察する。
	2 現代の雇用・労働問題			・雇用環境の変化、現代のさまざまな労働問題、労働環境について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・雇用環境の変化、現代のさまざまな労働問題、働きやすい労働環境について、多面的・多角的に考察し、表現している。	・雇用環境の変化、現代のさまざまな労働問題、働きやすい労働環境について、主体的に追究している。	○雇用環境の変化、現代のさまざまな労働問題、働きやすい労働環境について、実際の職業や労働のあり方とのかかわりも含めて理解する。 ○仕事と家庭生活の両立、男女格差の解消、安定した雇用などにかかわる課題とその解決の方向性について考察する。
第2部第5章	国際社会のなかで生きる私たち	12月 1月 2月	14	・国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。	・国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題について、主体的に追究している。	○国際社会の成り立ち、国際連合の役割、日本の平和主義と冷戦、冷戦後の日本、現代の紛争とその影響、国際平和に向けた課題、貿易のしくみ、国際金融のしくみと動向、グローバル化と国際経済、国際経済の諸課題について、実際の国際社会の事象とも関連させながら理解する。 ○国際政治、国際経済にかかわる諸課題について多面的・多角的に考察する。
	テーマ1 国際社会のルールとしくみ		(3)	・国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化、集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化、集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	・国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化、集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題などについて、主体的に追究している。	○国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化、集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題などについて理解する。 ○国際社会における紛争や対立にどのような対処が行われてきたか、また、国際連合の果たしている役割について考察する。
	追究しよう 国際社会の課題を解決するためにどのようなルールが必要か?			・有限な資源を将来にわたってどのようなルールの下で維持・管理するのか、漁業をめぐる国際社会の課題を理解している。 ・漁業資源の国際的な管理のあり方について、漁業規制の<公平なルール>と各国漁業者の<自発的な協力>の二つの視点について、理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・有限な資源を将来にわたってどのようなルールの下で維持・管理するのか、漁業をめぐる国際社会の課題について二つの視点を手がかりに、多面的・多角的に考察し、表現している。	・有限な資源を将来にわたってどのようなルールの下で維持・管理するのか、漁業をめぐる国際社会の課題について、二つの視点を手がかりに主体的に追究している。	○有限な資源を将来にわたってどのようなルールの下で維持・管理するのか、漁業をめぐる国際社会の課題を理解する。 ○漁業資源の国際的な管理のあり方について、漁業規制の<公平なルール>と各国漁業者の<自発的な協力>の二つの視点を手がかりに、多面的・多角的に考察し議論する。 ○国家間の利害が錯綜する課題解決としてのルールや国際協力を第5章で学ぶ他の課題についても生かせるようにする。
	1 国際社会の成り立ち			・国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化などについて理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化などについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	・国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化などについて、主体的に追究している。	○国際社会の成立とその特色、国際法の意義と役割、国際社会の主体の変化などについて、実際の国際的な事象と関連させながら理解する。 ○国際社会において国家間のさまざまな問題が生じる背景と外交や国際法の意義について多面的・多角的に考察する。
	2 国際連合の役割			・集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題について理解している。 ・教科書記載の資料及びその他の資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。	・集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題について、主体的に追究している。	○集団安全保障としての国際連盟、国際連合の成立とそのしくみ、国際連合における安全保障、国際連合のさまざまな役割と課題について、実際の国際的な事象と関連させながら理解する。 ○国連の安全保障に果たす意義と課題について考察する。

単元番号	単元名	実施月	単元 の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
	テーマ2 国際社会と平和主義		(3)	<ul style="list-style-type: none"> 平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障, 戦後日本の防衛政策, 冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障, 戦後日本の防衛政策, 冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障, 戦後日本の防衛政策, 冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障, 戦後日本の防衛政策, 冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて理解する。 ○国際環境の変化のなかで, 日本の位置や役割について, どのように考えていけばよいか, 関心を持たせる。
	追究しよう 国際社会の平和と安全を実現するには?			<ul style="list-style-type: none"> 核拡散の現状と核兵器禁止に関する取り組みや課題について, 理解している。 核軍縮が進まない理由として, <安全保障のジレンマ>, <相互理解>の促進の二つの視点について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 核拡散の現状と核兵器禁止に関する取り組みや課題, 核軍縮が進まない理由についての二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 核拡散の現状と核兵器禁止に関する取り組みや課題, 核軍縮が進まない理由についての二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 判断している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○核兵器をめぐる世界の動きを, 核拡散の現状, 国連における核兵器禁止条約, INF 全廃条約の失効などから理解する。 ○核軍縮が進まない理由を, <安全保障のジレンマ>, <相互理解>の促進の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 日本の平和主義と冷戦			<ul style="list-style-type: none"> 平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障条約, 戦後日本の防衛政策について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障条約, 戦後日本の防衛政策について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障条約, 戦後日本の防衛政策について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○平和主義と日本国憲法第9条, 自衛隊と日米安全保障条約, 戦後日本の防衛政策について, 実際の事象とも関連させながら理解する。
	2 冷戦後の世界と日本			<ul style="list-style-type: none"> 冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○冷戦後の世界の動き, 冷戦終結後の日本の安全保障政策, 自衛隊と海外派遣などについて, 実際の事象とも関連させながら理解する。 ○日本の安全保障政策の変化の背景にある国際関係について考察するとともに, 今後の安全保障の課題について追究する。
	テーマ3 国際平和への課題		(3)	<ul style="list-style-type: none"> 現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題, 平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の国際的な貢献などについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題, 平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の国際的な貢献などについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題, 平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の国際的な貢献などについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題, 平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の国際的な貢献などについて理解する。 ○国際社会のなかで日本が果たす役割について考察する。
	追究しよう 国際社会における責任ある行動とは何か?			<ul style="list-style-type: none"> 主権国家内部で起こる紛争と人権侵害について, ルワンダ内戦, コソボ紛争を例に理解している。 人権保護のための他国や国際機関の武力介入について, <保護する責任>と<正義>のための武力行使の二つの視点について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主権国家で起こる紛争と人権侵害に対する武力介入について, 二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 主権国家で起こる紛争と人権侵害に対する武力介入について, 二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主権国家内部で起こる紛争と人権侵害について, ルワンダ内戦, コソボ紛争を例に理解する。 ○人権保護のための他国や国際機関の武力介入について, <保護する責任>と<正義>のための武力行使の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 現代の紛争とその影響			<ul style="list-style-type: none"> 現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代の紛争とその要因, 紛争の解決に向けた取り組み, 難民問題について理解する。 ○紛争や難民問題の解決に向けて国際機関やNGOなどの取り組みが求められていることを理解する。
	2 平和な国際社会に向けて			<ul style="list-style-type: none"> 平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の立場と役割について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の立場と役割について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の立場と役割について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○平和の意味, 外交を通じた平和の実現の意義, 日本の立場と役割について, 実際の事象とも関連させながら理解する。 ○平和憲法をもつ日本として, 国際平和に向けてどのような姿勢で何をなすべきか, 多面的・多角的に考察し議論する。
	テーマ4 グローバル化する国際経済		(5)	<ul style="list-style-type: none"> グローバル化する国際経済の現状と課題について, 貿易と国際収支, 外国為替と国際通貨制度, 国際経済秩序と動き, 地域統合の動向, 新興国の動き, 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題などの観点から理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> グローバル化する国際経済の現状と課題について, 貿易と国際収支, 外国為替と国際通貨制度, 国際経済秩序と動き, 地域統合の動向, 新興国の動き, 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題などの観点から, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> グローバル化する国際経済の現状と課題について, 貿易と国際収支, 外国為替と国際通貨制度, 国際経済秩序と動き, 地域統合の動向, 新興国の動き, 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題などの観点から, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○グローバル化する国際経済の現状と課題について, 貿易と国際収支, 外国為替と国際通貨制度, 国際経済秩序と動き, 地域統合の動向, 新興国の動き, 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題などの観点から理解する。 ○グローバル化する国際経済のもたらしている諸課題について, 身近な生活の視点も含めて多面的・多角的に考察し, 判断している。

単元番号	単元名	実施月	単元 の時数	評価規準			学習のねらい
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
				(評価の方法)	(評価の方法)	(評価の方法)	
				定期テスト 小テスト レポート ワークシート	定期テスト(論述問題など) 小テスト レポート ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	ワークシート 観察(学習状況, 討論・発表など) 学習のふり返り	
	追究しよう 経済のグローバル化は現代社会にどのような影響をもたらしたか?			<ul style="list-style-type: none"> 拡大するサービス貿易, 「プラットフォーム」の国境をこえた展開を例に経済のグローバル化の現状と課題について理解している。 「プラットフォーム」の進出にともなう課題について, <国際的なルール>と<公正な競争環境>の二つの視点から理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済のグローバル化の現状と課題, 「プラットフォーム」の進出にともなう課題について, <国際的なルール>と<公正な競争環境>の二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済のグローバル化の現状と課題, 「プラットフォーム」の進出にともなう課題について, <国際的なルール>と<公正な競争環境>の二つの視点を手がかりに, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大するサービス貿易, 「プラットフォーム」の国境をこえた展開を例に経済のグローバル化の現状と課題について理解する。 「プラットフォーム」の進出にともなう課題について, <国際的なルール>と<公正な競争環境>の二つの視点を手がかりに, 多面的・多角的に考察し議論する。
	1 貿易のしくみ			<ul style="list-style-type: none"> 自由貿易と保護貿易, 自由貿易の推進に向けた体制, 国際収支統計の意味について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自由貿易と保護貿易, 自由貿易の推進に向けた体制, 国際収支統計の意味について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自由貿易と保護貿易, 自由貿易の推進に向けた体制, 国際収支統計の意味について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自由貿易と保護貿易, 自由貿易の推進に向けた体制, 国際収支統計の意味について, 実際の経済的事象とも関連させながら理解する。 リカードの比較生産費説の概要, 国際収支統計からわかる経済取引の状況について理解する。
	2 国際金融のしくみと動向			<ul style="list-style-type: none"> 為替のしくみと外国為替市場, 国際通貨制度とその変化, 国際金融の動向について理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 為替のしくみと外国為替市場, 国際通貨制度とその変化, 国際金融の動向について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 為替のしくみと外国為替市場, 国際通貨制度とその変化, 国際金融の動向について, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 為替のしくみと外国為替市場, 国際通貨制度とその変化, 国際金融の動向について, 実際の経済的事象とも関連させながら理解する。 為替相場の変動が貿易取引や金融の動きにも影響を及ぼすことを理解する。
	3 グローバル化と今日の国際経済			<ul style="list-style-type: none"> 現在の国際経済秩序と動き, 地域統合の歴史と現在, 台頭する新興国の動きなどについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の国際経済秩序と動き, 地域統合の歴史と現在, 台頭する新興国の動きなどについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の国際経済秩序と動き, 地域統合の歴史と現在, 台頭する新興国の動きなどについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の国際経済秩序と動き, 地域統合の歴史と現在, 台頭する新興国の動きなどについて, 実際の事象とも関連させながら理解する。 国際経済の秩序や動きは, 経済だけでなく政治的な要因も含めて, さまざまな関係のなかで展開していることを理解する。
	4 国際経済の諸課題			<ul style="list-style-type: none"> 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題, 格差の是正に向けた取り組みについて理解している。 教科書記載の資料及びその他の資料から, 必要な情報を適切かつ効果的に収集し, 読み取り, まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題, 格差の是正に向けた取り組みについて, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題, 格差の是正に向けた取り組みについて, 主体的に追究している。 	<ul style="list-style-type: none"> 南北問題の背景と推移, 人口・食料問題, 格差の是正に向けた取り組みについて, 実際の事象とも関連させながら理解する。 構造的な問題としての南北問題, 人口・食料問題の解決には, どのような取り組みが考えられるか考察し議論する。
第3部	1 探究のイメージをつかもう 2 探究プロセス	2月 3月	7	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に必要な事項を理解している。また, 第1部・第2部で学習した知識と関連付けている。 必要な資料を収集・整理し, 必要な事項を抽出しまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に向けて必要な資料や情報を収集し, 分析したり考察したり判断したりしている。 得られた結果や自らの主張を, 論拠を明確にして説明したり表現したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 探究のための学習計画をふまえて, 探究活動の進行を自らふり返り調整しながら, 解決に向けて主体的に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会の諸課題について, 探究的な課題を設定し, 課題解決に向けて必要な情報を収集して分析したり考察したりする。 探究の結果や自らの主張を論拠を明確にして説明したり表現したりする。
定期テスト	1 学期中間 1 学期期末 2 学期中間 2 学期期末 3 学期期末	5月 7月 10月 12月 3月		用語などに関する出題から, 知識・理解の実態を把握する。	論述問題などにより, 思考・判断・表現能力を見る。		